



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社 上場取引所 東
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 森坂 拓実
 問合せ先責任者（役職名） 経営企画室長（氏名） 安部 豪 (TEL) 072-649-2266
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績（平成25年7月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	871	16.4	134	6.6	143	3.9	85	8.3
25年6月期第1四半期	748	—	126	—	138	—	78	—

（注）包括利益 26年6月期第1四半期 85百万円（7.2%） 25年6月期第1四半期 79百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	71.17	—
25年6月期第1四半期	62.82	—

（注）当社は平成24年6月期第2四半期累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第1四半期	5,284	4,583	86.7
25年6月期	5,283	4,558	86.3

（参考）自己資本 26年6月期第1四半期 4,583百万円 25年6月期 4,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想（平成25年7月1日～平成26年6月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,886	14.2	300	1.3	320	△0.5	194	7.0	161.66
通 期	3,798	10.5	595	6.7	636	5.5	385	7.4	321.26

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー社 (ー) 、除外 ー社 (ー)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期1Q	1,256,250株	25年6月期	1,256,250株
② 期末自己株式数	26年6月期1Q	55,036株	25年6月期	55,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期1Q	1,201,223株	25年6月期1Q	1,256,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書.....	6
四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、アベノミクスの影響による円高是正、それに伴う輸出の持ち直しや消費者マインドの改善等、景気に明るい兆しが見えてきました。しかしながら、一方で消費税率の引き上げ等、国内景気の減速懸念となる要因が依然としてある経営環境となっております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は871,622千円（前年同四半期比16.4%増）、営業利益は134,848千円（同6.6%増）、経常利益は143,965千円（同3.9%増）となった結果、四半期純利益は85,488千円（同8.3%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

〔グリーン事業〕

グリーン事業のうち関東エリアにつきましては、引き続き需要回復が鮮明になり、契約増加の影響等により増収増益となりました。関西エリアにつきましては、前連結会計年度より株式会社花守花の座を新たに連結の範囲に加えたこと等から増収増益となりました。海外エリアにつきましては、契約増加により増収となりましたが、コスト増加等の影響もあり減益となりました。

以上の結果、グリーン事業の売上高は749,709千円（前年同四半期比16.7%増）となり、営業利益は131,697千円（同11.3%増）となりました。売上高営業利益率は、関西エリアは18.9%（前年同四半期18.5%）、関東エリアは17.2%（同18.9%）となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、前連結会計年度においてネクステージ株式会社からエクステリア用石材等の卸売事業を譲り受けたこと等により大幅な増収となりましたが、円安による輸入原価増の影響等により減益となりました。

以上の結果、卸売事業の売上高は95,051千円（前年同四半期比41.8%増）、営業利益は3,050千円（同34.7%減）となりました。

〔ネット通販事業〕

ネット通販事業につきましては、企画商品の拡充や経費節減等による売上及び利益の確保に努めてまいりましたが、減収減益となりました。

以上の結果、ネット通販事業の売上高は7,729千円（前年同四半期比16.4%減）、営業損失が2,913千円（前年同四半期は2,163千円の営業損失）となりました。なお、ネット通販事業は「母の日」の属する第4四半期に売上高と営業利益が偏重する傾向があります。

〔造園事業〕

造園事業につきましては、公共工事を中心に工事案件の総数が減少したこと等により、減収減益となりました。

以上の結果、造園事業の売上高は28,436千円（前年同四半期比19.8%減）、営業損失が1,362千円（前年同四半期は2,239千円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,284,831千円となり、前連結会計年度末に比べて1,400千円の増加（0.0%増）となりました。

このうち流動資産は2,623,238千円となり、前連結会計年度末に比べて14,499千円の増加（0.6%増）となりました。これは主に現金及び預金が42,977千円、商品及び製品が20,199千円、それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が47,540千円減少したこと等によるものであります。また、固定資産は2,661,592千円となり、前連結会計年度末に比べて13,098千円の減少（0.5%減）となりました。これは主に有形固定資産が5,816千円、投資不動産が2,028千円、のれんが5,221千円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は701,253千円となり、前連結会計年度末に比べて、23,542千円の減少（3.2%減）となりました。これは主に未払法人税等が25,498千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,583,577千円となり、前連結会計年度末に比べて24,942千円の増加（0.5%増）となりました。これは主に、四半期純利益を85,488千円計上し、一方で、配当金60,062千円の支払等により、利益剰余金が25,425千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本資料の発表日現在におきましては、平成25年8月12日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,878,643	1,921,621
受取手形及び売掛金	464,982	417,441
有価証券	100,137	100,364
商品及び製品	102,031	122,231
仕掛品	1,244	980
原材料及び貯蔵品	6,265	8,000
その他	58,786	56,169
貸倒引当金	△3,353	△3,569
流動資産合計	2,608,738	2,623,238
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,824	795,824
その他	928,377	931,683
減価償却累計額	△691,009	△700,132
その他（純額）	237,367	231,551
有形固定資産合計	1,033,191	1,027,375
無形固定資産		
のれん	75,996	70,775
その他	49,233	46,209
無形固定資産合計	125,230	116,985
投資その他の資産		
投資有価証券	606,523	607,741
繰延税金資産	145,854	145,830
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△78,120	△80,149
投資不動産（純額）	428,614	426,586
その他	342,768	345,719
貸倒引当金	△7,492	△8,646
投資その他の資産合計	1,516,269	1,517,231
固定資産合計	2,674,691	2,661,592
資産合計	5,283,430	5,284,831
負債の部		
流動負債		
買掛金	92,164	99,898
未払法人税等	84,482	58,983
賞与引当金	2,377	31,790
その他	148,065	112,934
流動負債合計	327,089	303,606
固定負債		
退職給付引当金	145,892	146,259
長期未払金	209,160	208,981
その他	42,653	42,405
固定負債合計	397,706	397,647
負債合計	724,796	701,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	4,415,183	4,440,609
自己株式	△153,450	△153,547
株主資本合計	4,556,992	4,582,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	501	282
為替換算調整勘定	1,141	974
その他の包括利益累計額合計	1,642	1,257
純資産合計	4,558,634	4,583,577
負債純資産合計	5,283,430	5,284,831

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	748,800	871,622
売上原価	281,181	329,867
売上総利益	467,618	541,754
販売費及び一般管理費	341,063	406,906
営業利益	126,554	134,848
営業外収益		
受取利息	5,633	2,762
受取配当金	166	178
投資不動産賃貸料	10,564	11,831
デリバティブ評価益	2,041	—
その他	2,028	1,373
営業外収益合計	20,435	16,145
営業外費用		
不動産賃貸原価	5,241	4,967
為替差損	2,509	1,184
その他	743	875
営業外費用合計	8,494	7,028
経常利益	138,495	143,965
税金等調整前四半期純利益	138,495	143,965
法人税等	59,579	58,477
少数株主損益調整前四半期純利益	78,916	85,488
四半期純利益	78,916	85,488

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	78,916	85,488
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	382	△219
為替換算調整勘定	85	△166
その他の包括利益合計	468	△385
四半期包括利益	79,384	85,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,384	85,103
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	ネット通 販事業	造園事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	315,354	318,790	8,358	642,503	63,071	7,792	35,432	748,800	—	748,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	15	—	15	3,953	1,450	14	5,433	△5,433	—
計	315,354	318,805	8,358	642,518	67,025	9,242	35,447	754,234	△5,433	748,800
セグメント利益又は損失(△)	59,668	58,956	△331	118,294	4,673	△2,163	2,239	123,043	3,510	126,554

(注) 1 セグメント利益（営業利益）の調整額3,510千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	ネット通 販事業	造園事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	373,695	362,909	12,726	749,331	86,553	7,337	28,400	871,622	—	871,622
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	378	—	378	8,498	392	36	9,306	△9,306	—
計	373,695	363,288	12,726	749,709	95,051	7,729	28,436	880,928	△9,306	871,622
セグメント利益又は損失(△)	64,388	68,502	△1,194	131,697	3,050	△2,913	△1,362	130,472	4,376	134,848

(注) 1 セグメント利益（営業利益）の調整額4,376千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。